

平成30年度第7回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成31年 2月 13日(水) 16時15分～18時30分
場 所 看護学科棟1階 N102室
出席者 ☐内田委員長 ■小笹委員 ■若崎委員 ■竹本委員 ■大矢委員
☐石橋委員 ■飯塚委員 ■安藤委員 ☐三代委員 ■阿食委員
(■が出席, □が欠席を表す)

委員以外の出席者 申請者(福岡准教授)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 平成31年1月開催の平成30年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：小児がん拠点病院と診療病院の看護師長会によるアクション・リサーチ：ー第1弾ー 小児がん経験児の復園・復学に向けての母親へのニーズ調査

・・・・・・・・資料1

小笹委員から、資料1のとおり竹本看護師長より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の竹本看護師長から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (2) 課題名：高齢者が自律的な服薬自己管理を継続するための服薬アドヒアランス評価ツール開発に向けたプレテスト

・・・・・・・・資料2

小笹委員から、資料2のとおり坂根院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の坂根院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (3) 課題名：調理実習交流会への参加が食物アレルギー児の母親の食物アレルギー対応力の向上におよぼす影響

・・・・・・・・資料3

小笹委員から、資料3のとおり秋鹿准教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の秋鹿准教授から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (4) 課題名：ベトナムにおける認知症のとりえ方と対応について－患者家族・行政関係者、医療従事者へのインタビューを通して－

・・・・・・・・資料4

小笹委員から、資料4のとおり瀧尻講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の瀧尻講師から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：基礎看護学講座 准教授 福間 美紀

課題名：看護師による認知症高齢者の転倒予防ケア項目の抽出に関する研究

審査結果：承認（平成31年1月15日付け）

3. その他

- 1) 看護研究倫理委員会規則の一部改正（案）について

事務から、看護研究倫理委員会規則の一部改正（案）について説明をし、内容の確認を行った。

- 2) 看護研究に関する各種手順書（案）について

事務から、看護研究に関する各種手順書（案）について説明をし、内容の確認を行った。

3)「看護研究実施状況報告書」及び「終了報告書」の提出の徹底について事務から「看護研究実施状況報告書」及び「終了報告書」の提出の徹底について説明があり，教員や大学院生へ周知願う旨の連絡があった。